



常に己とカクトー中！

えびの市立加久藤中学校
令和7年10月20日発行
文責：校長 野口 貴史

1 学期終業式→秋休み→2 学期始業式！

10月10日（金）は1学期の終業式でしたが、「校長先生の話」では、プレゼンを活用し、1学期を振り返り、各学年の様子を漢字1文字で示しながら話をしました。



【1 学年】 `義、`

`義、とは「良い」

とか「正しい」という意味を表しますが、1年生の生徒の中には正義感に駆られ、先生たちに1年生の状況を報告してくれる生徒が増えてきました。生徒と先生との信頼関係の強さを感じる行動であり、学年としても大きな成長だと思っています。

【2 学年】 `純、`

とても素直で、純粋なイメージが強く、授業でも先生の指示をしっかりと聞いている姿が印象的です。2学期は、積極的に発表したり、意見を述べたりすることで、授業を盛り上げ、それが学力向上に繋がれることを期待しています。

【3 学年】 `導、`

最高学年として、体育大会や生徒総会等の行事において、1・2年生を引っ張り、成功へと導いてくれました。2学期も後輩が憧れるような`かつん先輩、として、後ろ姿でカッコよさを見せてほしいと思います。そして、高校受験に向け、団体戦を意識し、お互いに刺激し合いながら、15の春に喜びの涙を流せることを期待しています。

4日間の秋休みを挟み、迎えた10月15日（水）の2学期始業式の「校長先生の話」では、プレゼンを活用し、2学期は様々な行事が盛りだくさんであることから、成功させるためには学級、学年、学校全体が団結し、協力し合っていくことが大切であることを伝え、2つの話をしました。

【雁の話】

雁はV字編隊で群をなし、何千kmもの距離を渡っていく鳥です。



では、なぜV字なのか？

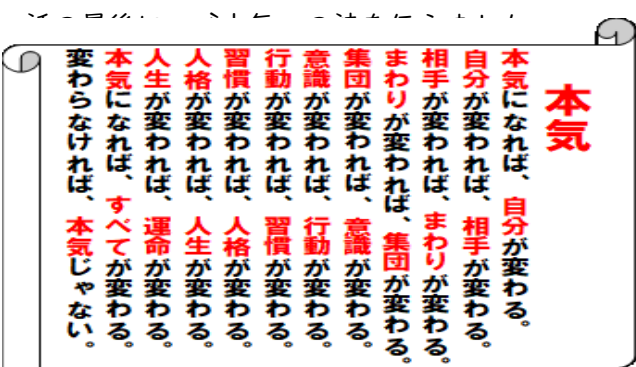
これは、先頭の雁が羽ばたくと上昇気流が起き、そのお陰で後ろにいる雁はV字になることで普通に飛ぶよりも楽に飛ぶことができるからです。そして、先頭の雁は疲れると後方にまわり他の雁と先頭を交代し、これを繰り返しながら渡っていきます。こうしてV字で飛ぶことにより、1羽で飛ぶよりも長く飛べる距離を伸ばすことができるそうです。そして、後方の雁は先頭の雁に対して「グーグー」と鳴き声を発しますが、これは励ましの鳴き声らしいのです。

このように、雁1羽では到底無理なことをお互いに助け合い、励まし合いながら何千kmもの距離を渡っていくわけですが、人間だって1人では到底無理なことでも、助け合い、励まし合うことで、乗り越えることができるんだという話をしました。

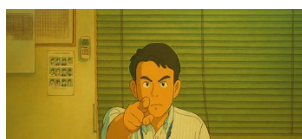


2学期は1学期以上に『かつ流の`5つの愛、』があらゆる場面で見られることに期待しています。

【`本気、の話】



この詩は、私が清武中学校勤務時に教育実習に来られた方が野球部顧問の先生からよく話をしてもらったということで、生徒たちに話をして下さったことがきっかけで私も知りました。`本気、と一言言うのは簡単ですが、本当に意味深い一言ですね。2学期の`かつん子、の本気に期待しています。



本校に対するご意見・ご要望、お便りなどを、どしどしお寄せください。お待ちしております。校長 野口

